

からだ・こころ・暮らしの健康 健康フェスティバル

ID1004981

時10月2日(日)、午前9時～正午・午後1時～4時
※入場は午後3時30分まで
場保健センター

主な催し

- ◆救急法の展示・説明
- ◆薬物乱用防止広報車の展示・説明
- ◆親子でからだを使って遊ぼう♪(午前のみ)
- ◆ゆったりすっきりストレッチ(午後のみ)
- ◆薬剤師に聞いてみよう(午後のみ)
お薬相談、キッズクイズラリー
- ◆ヘルスメイトコーナー
- ◆健康チェックコーナー
- ・歯科コーナー 歯科健康診査、フッ素塗布(小学生未満のみ)、
献血コーナー、献腎献眼バンクキャンペーン、いなっぴー握手会

- チャレンジラリー
- ◆のイベントに3つ以上参加すると景品をプレゼント
- クイズラリー
- 参加者全員(小学生以上)に景品をプレゼント



骨粗しょう症検診

ID1004969

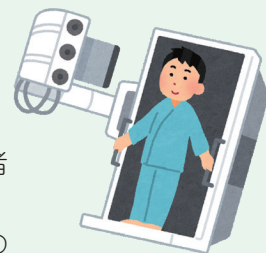
時11月12日(土)、午前8時30分～11時 ※時間の指定はできません
場保健センター
対市内在住で検診時、15歳以上の方(今年度、「節目で見直そう!女性健診」を受けた方と中学生は除く)
定300人(抽選)
費500円(70歳以上の方、65歳以上の後期高齢者医療受給者、生活保護受給者は無料)
申9月15日(木)～21日(水)(必着)に、往復はがきの往信裏に住所・氏名・性別・生年月日・電話番号を、返信表に住所・氏名を記入の上、健康推進課へ。公開抽選の後、結果をはがきでお知らせします。空きのある場合は、10月12日(水)から電話で健康推進課へ(先着)



胃がん検診(集団実施)

ID1004969

時①10月2日(日)②10月25日(火)、午前8時40分～10時30分
※時間の指定はできません
場保健センター
対市内在住で検診時に40歳以上の方(昨年度、胃内視鏡検査を受けた方は除く)
定各50人(先着)
内胃部レントゲン間接撮影
持健康手帳(ある方のみ)
費500円(70歳以上の方、65歳以上の後期高齢者医療受給者、生活保護受給者は無料)
申9月7日(水)から、電話で健康推進課へ(1回の電話で3人まで受け付け)
他胃カメラによる検診を希望する方、糖尿病などで内服治療中の方(集団検診は危険を伴うことがあるため)は、10月まで実施している胃がん検診(医療機関実施)を受けてください



10月から休日急病診療所、在宅当番医の受付時間を変更します

ID1010169

夜間の診療を中止し、受付時間が変更されます。

	診療科目 (曜日)	変更前 (9月30日まで)	変更後 (10月1日から)
休日急病診療所	内科・小児科 (日曜・祝日)	午前9時～11時30分 午後1時～3時30分 午後5時～7時30分	午前9時～11時30分 午後1時～4時30分
在宅当番医	外科・内科 (土曜)	午後1時～7時30分	午後1時～4時30分
	外科 (日曜・祝日)	午前9時～午後7時30分	午前9時～午後4時30分

各種相談・教室

※全て無料。祝休日を除く

名称	日時	場所	内容	その他
健康相談	水曜、午前9時～11時	保健センター	保健師による相談	母子健康手帳・健康手帳のある方は持参。予約不要
	火曜、午前9時～11時	保健センター-祖父江支所		
食生活相談	随時	保健センター	食生活に関する相談	電話予約が必要
医師健康相談	9月26日(月)、午後1時30分～3時		医師による相談	9月16日(金)までに電話予約が必要

名称	日時	場所	対象	内容
すくすく広場 (身体計測の日)	10月5日(水) 午前9時30分～11時	保健センター	偶数月生まれの乳幼児	保護者による身体計測、子育てネットワークカーによる親子遊び 持母子健康手帳
ママパパ教室	10月21日(金) 午前9時45分～11時30分		妊娠8カ月までの妊婦と家族	妊娠中の生活・栄養・歯科保健・保育の話 定24人(先着) 持母子健康手帳、筆記用具 申9月16日(金)～10月14日(金)に、健康推進課へ
離乳食教室	10月19日(水) 午前10時15分～正午		5～6カ月の子を持つ方	離乳食に関する講話・実演 定20人(先着) 持母子健康手帳、筆記用具 ※赤ちゃん連れの方は、おんぶひも・抱っこひもがあると便利です 申9月1日(木)～10月12日(水)に、健康推進課へ

9月10日～16日は自殺予防週間 あなたの周りで悩んでいる人はいませんか

令和3年、全国の自殺者数は21,007人でした。日本の自殺率は世界の中でも高い水準にあり、1日に約58人が自ら命を絶っています。

悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことを「ゲートキーパー」といいます。私たち一人一人がゲートキーパーとしての意識を持ち、それぞれの立場でできることを進んで行うことで、尊い命を救うことができます。

●気づき・声掛け・傾聴

眠れない、食欲がない、口数が少なくなるなど、「いつもと違う」様子はありますか。周りの人の変化に気づき、声を掛けたり耳を傾けたりしましょう

●つなぎ

早めに専門家に相談するように勧めましょう

●見守り

温かく寄り添い、じっくり見守りましょう。「あなたの大切な存在である」と伝えることが生きる力になります

平日 病院へ行けない女性の皆さんへ
日曜マンモグラフィ検査

時9月18日(日)、午前9時～正午
場市民病院
定24人(先着)
内マンモグラフィ(乳房レントゲン撮影) ※触診、超音波検査はありません。結果は後日郵送します
費4,400円 ※市の乳がん検診対象者は1,000円。クーポン利用可
申9月7日(水)～14日(水)の平日、午後1時～5時に電話、または市民病院のホームページから申し込み
問市民病院外科受付 ☎32-2111

献血にご協力を

時10月2日(日)、午前9時30分～11時30分・午後1時～3時30分
場保健センター
対体重50kg以上で、男性は17歳～69歳、女性は18歳～69歳の方 ※65歳以上の方は、60歳～64歳に献血の経験がある方のみ
他献血できない場合があります。詳しくは、ID1001461で確認してください

